

## ホワイトボードマーカの消え残りメンテナンス

ホワイトボードを使っていてマーカの消え残りでお困りになっていませんか？ 今回のメルマガは消え残りの主な原因と対処方法について解説します。

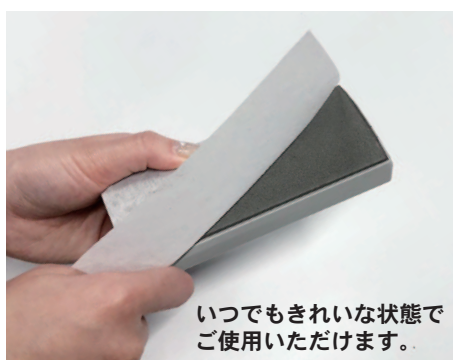


### ●対処方法について○

- 消え残りが発生しているボードについては、きれいな雑巾で水拭きしその後乾拭きをしてください。水拭きで汚れが取れない場合は、市販のエチルアルコール（エタノール）でのクリーニングを行ってください。消え残りが発生しているマーカは交換をおすすめします。汚れているイレーザーは交換してください。



馬印のイレーザーは、  
スペア交換可能！！



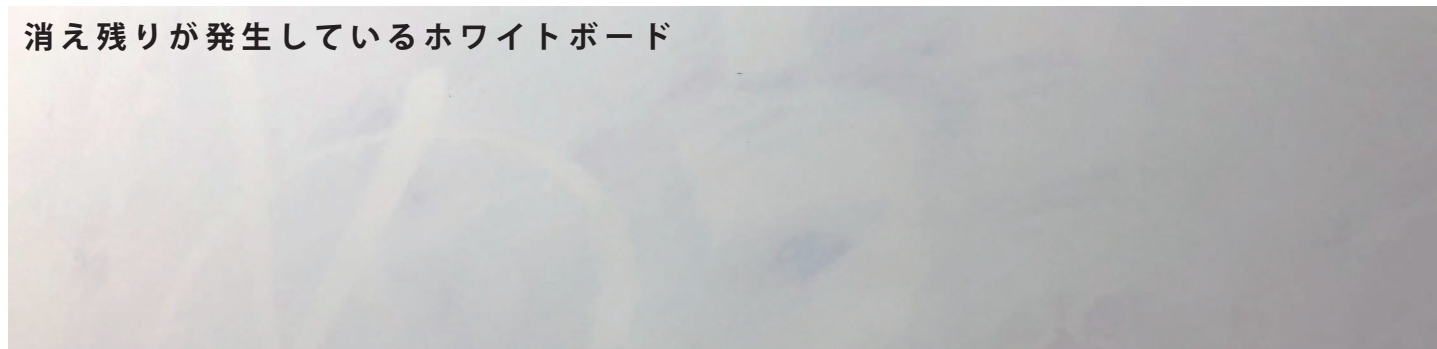
いつでもきれいな状態で  
ご使用いただけます。



馬印イレーザー用スペアペーパーも販売中

- クリーニング後は早書き、早消しにならないよう、かすれない程度の早さで筆記し20秒程待ってから消去してください。



消え残りが発生しているホワイトボード



お問い合わせ先

 UMAJIRUSHI 株式会社馬印

本社 〒454-0011 愛知県名古屋市中川区山王三丁目16番27号 TEL.(052)322-2811 FAX.(052)322-3344  
東京営業所 〒130-0004 東京都墨田区本所四丁目12番1号 TEL.(03)3626-5425 FAX.(03)3626-5426  
大阪営業所 〒577-0013 大阪府東大阪市長田中五丁目2番14号 TEL.(06)6746-0721 FAX.(06)6746-0723

ホームページ [www.uma-jirushi.co.jp](http://www.uma-jirushi.co.jp)  

## ●消え残りの主な原因○

- ・マーカークの早書き、早消しによる消え残り。  
マーカークの早書き、早消しをするとインキ成分のバランスが崩れ消え残りに繋がります。
- ・マーカークやイレーザークの異常による消え残り。  
ペン先が潰れたり、かすれた状態のマーカークを使用するとインキ成分が正しい状態でないため、消え残りに繋がります。  
また、汚れたイレーザークを使用されると、インキ成分がボード面から正しく取り除けない一因となります。

早消しによる消え残り

汚れたイレーザーク

ペン先の潰れ

- ・ホワイトボードの異常による消え残り。  
ボード面に汚れや異物が付着していると消え残る原因となります。  
例：薬品、手垢、テープの糊残り等  
またボード面にキズがありますとインキ成分がボード面に残る一因となります。



油性マーカークで誤ってホワイトボードに書いてしまった場合は、ホワイトボード用マーカークで上からトレースし、雑巾で拭いていただければ消すことができます。  
これはホワイトボード用マーカークにインキを浮かせる成分が入っているためです。

